令和６年度　基本評価調書			所管部局	総務部	所管課	財産課	
施策名	赤れんが庁舎の利用促進				施策コード	0105	
政策の柱	歴史・文化・スポーツ				政策体系コード	3(6)A	
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、北海道強靭化計画、知事の基本政策						事務事業数 1
特定分野別計画	重要文化財北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）保存活用計画						
SDGs					総合判定	やや遅れている	
予算額（千円）	R6	3,472,250千円	R5	1,740,747千円	R4	1,296,798千円	

施策目標	道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用、歴史文化・観光情報の発信施設として魅力向上を図ることにより、重要文化財である「赤れんが庁舎」を次世代へ現存の良好な状態で承継を促す。
現状と課題	（改修工事） 赤れんが庁舎の内部・外部ともに劣化が進んでおり、耐震性も不足していることから、建物の保存等に関する改修工事を行う必要がある。 （利活用） これまで過半を事務室や会議室などの行政庁舎として使用していたが、リニューアル後は北海道の歴史文化・観光情報の発信拠点として利活用するため、館内の展示や活用方法の見直しを行う必要がある。

〈主な取組〉

今年度の取組	（改修工事） ・赤れんが庁舎の内部・外部ともに劣化が進んでいることから、重要文化財としての適切な保存修理工事を行うとともに、耐震性が不足していることから耐震改修工事を行っており、令和7年2月に完了予定。 ・赤れんが庁舎改修事業への寄附を募集する。 （利活用等） ・北海道の歴史文化・観光情報の発信拠点として利活用するため、昨年度実施した館内の展示等整備に係る設計を基に、展示等の制作・設置行い、施設の魅力向上を図る。 ・リニューアル後の管理運営は、民間ノウハウを活用するため、指定管理者制度の導入に向けた検討を行う。
実績と成果	（改修工事） ・改修工事は順調に進み、令和7年2月17日に完了予定。 ・HPでの周知など赤れんが庁舎改修事業への寄附の募集を行った結果、令和5年度は52,753千円の寄附をいただき、改修事業へ充当する予定。 （利活用等） ・昨年度から実施していた実施設計を基に、令和6年6月から展示等の制作・設置を開始し、令和7年6月末に完了予定。 ・リニューアル後の指定管理者制度導入に向け、北海道庁旧本庁舎条例を制定し、現在指定管理者の公募を行っている。指定管理者は、令和6年末にも決定する見込みであり、令和7年4月より指定管理を開始する予定。

参考HP①	北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）改修事業ポータルサイト	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gzs/fm/akarengarenewal/top.html
参考HP②	北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）改修事業について	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksb/akarenga.html
参考HP③		

令和6年度 基本評価調書	【3(6)A_0105】赤れんが庁舎の利用促進

〈**指標分析**〉 ⇒成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	減少	人	H29年度	H30年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
赤れんが庁舎入館者数		目標値	－	－	－	－	－	－
		実績値	689,580	695,905	－			

設定理由	赤れんが庁舎の積極的な活用や魅力向上に向けた取組状況を測る指標であり、課題である建物の保存や活用方法の見直しに向けた取組の成果を測る指標として設定。なお、リニューアルオープン後の目標値は現在検討中であり、公表時期は未定。

指標公表時期	毎年調査(閉館中を除く)、4月確定	出典(根拠計画等)	北海道総務部調べ

分析(主な取組と成果)

令和元年10月から改修工事のため閉館しており、入館者数の把握が不可能となっている。

指標名②			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名③			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名④			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名⑤			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

令和6年度 基本評価調書	【3(6)A_0105】赤れんが庁舎の利用促進

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	（課題） 赤れんが庁舎は重要文化財として国の指定を受けた歴史的建造物であるため、文化財としての価値を損なわないよう関係機関と連携してリニューアルを進める必要がある。 （取組と成果） 赤れんが庁舎は重要文化財として国の指定を受けた歴史的建造物であり、文化庁等とも連携して改修等を進めることで、適切な文化財の保存が図られた。
緊急性 優先性	（課題） （取組と成果）

〈その他統計数値等〉

その他統計数値等①	最新年度
仮設見学施設入場者数	145,288人（令和5年5月6日～令和6年5月12日）

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

（課題）
修理現場を公開し、文化財の価値とその保存についての理解を広める必要がある。

（状況） 仮設見学公開から約1年間で145,288人の入場者があり、入場者に対して文化財の価値とその保存についての理解を広めることができた。	a

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
赤れんが改修事業への寄付件数	102件（R3）	268件（R4）	343件（R5）

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

（課題）
赤れんが庁舎の改修工事等には多額の費用を要することから寄附を募る必要がある。

（状況） 企業からの寄附については、寄附件数は増加傾向にあるが、寄附金額は年度によって増減している。個人からの寄附件数については、寄附件数・金額ともに増加傾向にある。引き続き、ホームページ等でふるさと納税などを活用した寄附募集PRを図る。	a

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度
前庭のイベント等での利用件数	―	―	55件（R5）

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

（課題）
前庭も「赤れんが庁舎」と一体的に利用されることは、道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用や魅力向上につながると考えられるが、現状では、利用率が15％程度にとどまるため、利用率の向上を図る必要がある。

（状況） リニューアルオープンの後の赤れんが庁舎の運営を行う指定管理者の公募において、前庭の利用率が65％以上となるよう求めており、道としても前庭の利用率の向上に効果的な施策が実施可能な事業者を選定する。	b

令和6年度 基本評価調書	【3(6)A_0105】赤れんが庁舎の利用促進

〈総合判定〉

指標判定	－	連携状況	○	総合判定	やや遅れている
		緊急性・優先性	－		
		その他統計数値等	a		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

（該当なし）

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	赤れんが庁舎の指定管理者の指定を進めるとともに、展示整備を期限までに完了させ、リニューアルオープンを行い、道民共有の財産である「赤れんが」の積極的な活用と、歴史文化・観光情報の発信拠点としての魅力向上を図り、重要文化財である「赤れんが庁舎」を現存の良好な状態で次世代へと承継する。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	【施策目標の達成状況】 総合計画に掲げる、重要文化財「赤れんが庁舎」を末永く後世に伝えていくため、歴史文化・観光情報の発信拠点として利活用を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。

〈ＡＣＴＩＯＮ〉

二次政策評価への対応		赤れんが庁舎の改修工事は令和6年度に終了し、展示工事を経て、令和7年7月25日よりリニューアルオープンする予定。 道民の文化の向上及び活動の促進並びに観光振興を図るため、多くの方々に来館いただける魅力ある施設としていくため、民間ノウハウを最大限活用できる指定管理者制度により、管理運営をしていくこととしている。
翌年度施策の方向性	対応方針番号	方向性
	①	赤れんが庁舎の改修工事は令和6年度に終了し、展示工事を経て、令和7年7月25日よりリニューアルオープンする予定であり、指定管理者と共に集中的なPRを実施。
	②	
	③	

令和６年度　事務事業評価調書	施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	0105

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	一次政策評価 方向性	二次政策評価意見	ACTION　結果への対応（令和6年度） 次年度方向性	ACTION　結果への対応（令和6年度） 二次評価意見への対応状況
0301		投資的経費B（施設等建設工事費）	庁舎等維持営繕費（赤れんが庁舎改修事業）	赤れんが庁舎の改修に係る事務	財産課		3,472,250	353,277	7.0		7.0	3,528,320	①	改善（取組分析）	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	終了	赤れんが庁舎の改修工事は令和6年度に終了し、展示工事を経て、令和7年7月25日よりリニューアルオープンする予定。道民の文化の向上及び活動の促進並びに観光振興を図るため、多くの方々に来館いただける魅力ある施設としていくため、民間ノウハウを最大限活用できる指定管理者制度により、管理運営をしていくこととしている。
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
											0.0	0					
計						0	3,472,250	353,277	7.0	0.0	7.0						